

## 横浜・赤レンガ倉庫で第2回フォーラム総会と大感謝祭を開催しました

東京湾再生官民連携フォーラムは、10月25日(土)の10時から、横浜・赤レンガ倉庫1号館3階ホールにて第2回の通常総会を開催いたしました。来生議長の議事進行のもと、平成25年度活動報告と決算・26年度活動計画と予算、PT活動などの報告後、東京湾再生推進会議への政策提案について審議がなされました。提案に際しての留意点や今後の継続的な検討要望等について討論された後、原案通り承認されました。提案指標の表に併せてその背景や意義について詳細に解説記述した報告書を参考資料として、フォーラムから推進会議に提案することになります。提案を受け取っていただいたのち、東京湾再生推進会議での審議・活用が期待されます。その後、フォーラムロゴマークの選定作品に対する表彰式が行われ、来生議長から製作者の工藤和久さんに表彰状と副賞が手渡されました。



第2回通常総会でご挨拶する来生フォーラム議長

同日の午後から翌10月26日(日)にかけて、赤レンガ倉庫広場・倉庫1号館3階・周辺海上にて「東京湾大感謝祭2014」が開催されました。天候にも恵まれ、2日間でおおよそ8万2千人の来場者がありました。10月25日(土)午後1時からの大感謝祭開会式には、国土交通省港湾局大脇局長・横浜市鈴木副市長・横浜港運協会藤木副会長・衆議院松本純議員代理渡部議員秘書が来賓として駆けつけてくださり、衆議院松本議員から祝電をいただきました。来生議長の挨拶ののち来賓の皆様方からご挨拶をいただきました。最後に田久保大感謝祭実行委員長から開会が宣言され、集まったゆるキャラたちと記念撮影をしました。

広場では、東京湾に関連する国や自治体・企業・大学・団体などの展示テント、江戸前の食材を扱うテント、海のオブジェづくりなどの体験コーナーが設けられ、ステージでは海洋少年団の手旗信号実演やフォーラムPT長による討議、音楽演奏やパフォーマンスなどが行われました。海上では、ヨット・ボート等での港内体験乗船や釣り大会が行われまし

た。ホールでは、エコツアーに関するシンポジウムや海藻おしば体験教室などが催されたほか、官民の東京湾再生活動に関連するパネルや伝統的な漁具などが展示されました。ぶらりと訪れた市民の皆様にとっても、東京湾のさまざまな側面を楽しく知ることができたようです。



広場での大感謝祭開会式でゆるキャラたちとの記念撮影（前列右から、渡部議員秘書、藤木副会長、鈴木副市長、大脇局長、來生議長、田久保実行委員長、木村 PT 長）

なお、総会前日の 10 月 24 日(金)午後には、同じ赤レンガ倉庫 1 号館 3 階で、国土技術総合研究所主催の第 15 回東京湾シンポジウムが開催され、下水道・水産・生物・海岸工学・水質などの各分野の東京湾にかかる最前線の研究の紹介と討論が行われました。各分野の状況を総攬・俯瞰する良い機会になりました。